

MRB-Edge 設定マニュアル

第1.1版

版数	改訂履歴
第1版	初版発行
第1.1版	第1版の「レポートメール送付先設定」を削除

・基本設定 目次

1	ログイン	P. 4
2	ログインパスワードの変更	P. 7
3	WAN設定	P. 10
3-1	PPPoE設定	
3-2	DHCP設定	
3-3	固定IP設定	
3-4	IPoE : v6プラス設定	
3-5	IPoE : v6コネクト設定	
4	LAN設定	P. 28
4-1	有線LAN設定	
4-2	クライアント固定IP設定	
5	TCPMSS設定	P. 36
6	DNSフィルタリング設定	P. 38
6-1	DNS動作設定	
6-2	クラウド同期設定	
7	ブレイクアウト設定	P. 43

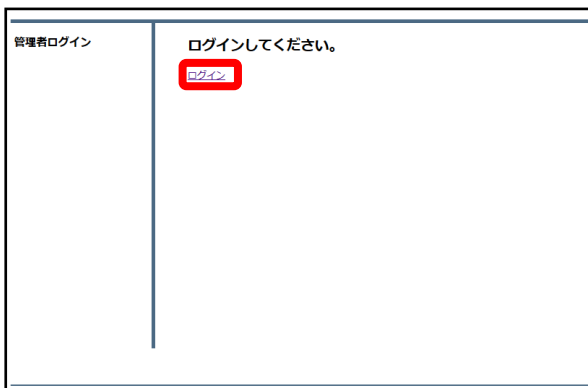
1, ログイン

MRBの操作を行うために管理コンソールにログインします。

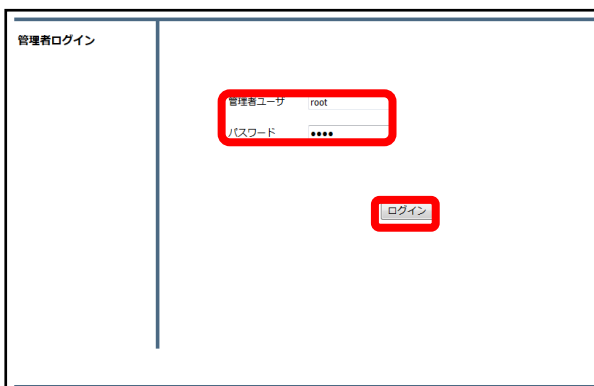
🔍 192.168.124.254:8081

①管理コンソールにログインするため、ブラウザのURL入力部分に『192.168.124.254』と入力し、確定(Enter)してください。

※MRB-50内蔵Wi-Fiでのアクセスの場合、『192.168.123.254』と入力して下さい。



②左のような画面が表示されましたら『ログイン』をクリックしてください。



③管理者ユーザ欄に『root』、パスワード欄に『mr-5』と入力し、『ログイン』をクリックしてください。

表示/隠す		バージョン	
バージョン		ハードウェア	2.0.1
ネットワーク設定		ソフトウェア	5.2.0
WAN		URLフィルタリング	1.0.1
無線LAN		IPフィルタリング	1.0.1
ルータエンジン		検索機能/検知	1.0.1
VPN			
経路			
セキュリティ設定			
DNS検索機能設定			
グループ設定			
IPsec設定/ポリシー			
IPアドレス			
ブレイクアウト設定			
選択			
閉じる			

④左のような画面が表示されましたら、ログイン作業は完了です。

※管理者ユーザ/パスワードを正しく入れてもログイン出来ない場合。

⑤ブラウザのURL入力欄に『http://192.168.124.254/show_login2.cgi』と入力し、確定(Enter)してください。

🔍 192.168.124.254:8081/show_login2.cgi

⑥左のようにログイン画面が表示されましたら、通常と同様に管理ユーザに『root』、パスワードに『mr-5』と入力してください。

管理者ログイン

管理者ユーザ root

パスワード ****

ログイン

2, ログインパスワード の変更

セキュリティ向上の為、 管理コンソールへのログインパスワードを変更します。



①管理画面にログインをし、右上の『設定』をクリックします。



②左下の『パスワード変更』をクリックします。



③入力欄に新しいパスワードを入力し、『変更』をクリックします。
(パスワードは8～16文字で設定してください)

管理者ログイン

管理者ユーザ root

パスワード ●●●●

ログイン

④設定後、ログイン画面が出てきますので、新しいパスワードを入力し、『ログイン』をクリックしてください。

表示 / 確認 設定 再起動 ログアウト

表示 / 確認	バージョン
バージョン	
ネットワーク設定	ハードウェア 2.0.1
SSH	
接続LAN	ソフトウェア 5.2.0
ルータエンジン	
URL	URLフィルタリング 1.0.1
経路	
	IPフィルタリング 1.0.1
セキュリティ設定	
DNS検索結果設定	
グループ設定	検索時、検知 1.0.1
HTTPSフィルタリング	
IPアドレス	
ブレイクアウト設定	
進捗	
ログ	

⑤ログインに成功すれば、パスワード変更作業は完了です。

3, WAN設定

PPPoE設定

PPPoE接続でMRBを利用する場合の設定方法です。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『WAN』をクリックします。



②『PPPoE』をラジオボタンより選択し、『次へ』をクリックします。



③入力欄にプロバイダ情報を記入し、『次へ』をクリックします。

基本の接続 設定 再起動 ログアウト

設定

ネットワーク設定

- WAN
- 接続LAN
- ルーティング
- VPN
- 接続

セキュリティ設定

- DNS動作設定
- クラウド接続

ブレイクアウト設定

一括設定

パスワード変更

管理数設定

ネットワーク設定

WAN

接続タイプ(IPv4)	PPPoE接続
ユーザID (PPPoE識別子)	aaa@aaa.com
パスワード	;*****;
接続タイプ(IPv6)	無効

設定しますか?

④入力内容を確認し、内容が正しければ『確認』をクリックして設定は完了です。

DHCP設定

DHCP接続の内部ルータとしてMRBを利用する場合の設定方法です。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『WAN』をクリックします。



②『DHCP』をラジオボタンより選択し、『次へ』をクリックします。



③『次へ』をクリックします。

DHCP接続の内部ルータとしてMRBを利用する場合の設定方法です。



④設定内容を確認し、内容が正しければ『確認』をクリックして設定は完了です。

固定IP設定

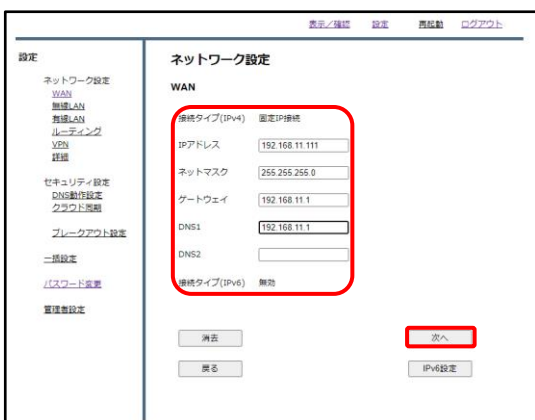
固定IP接続の内部ルータとしてMRBを利用する場合の設定方法です。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『WAN』をクリックします。



②『固定IP』をラジオボタンより選択し、『次へ』をクリックします。



③各項目を記入し、『次へ』をクリックします。



④入力内容を確認し、内容が正しければ『確認』をクリックして設定は完了です。

v6プラス設定

MRB-EdgeのWAN側をv6プラスで設定します



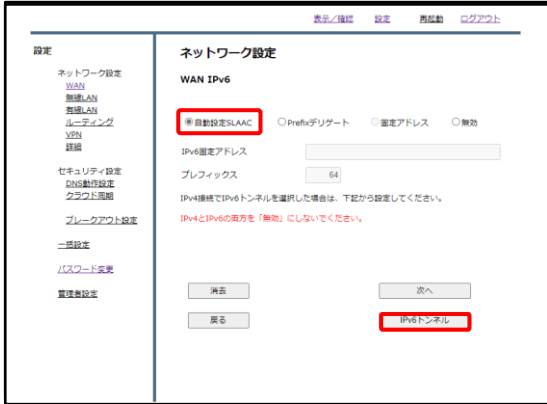
①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『WAN』をクリックします。



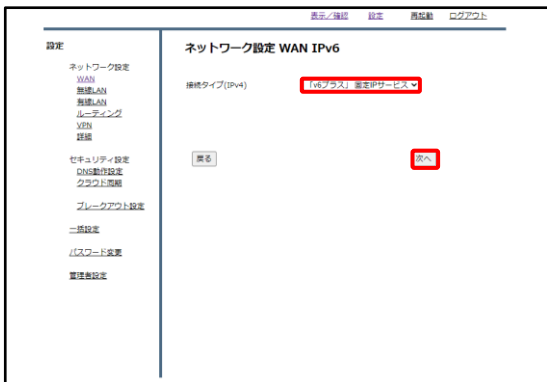
②『IPv6トンネル』をラジオボタンより選択し、『次へ』をクリックします。



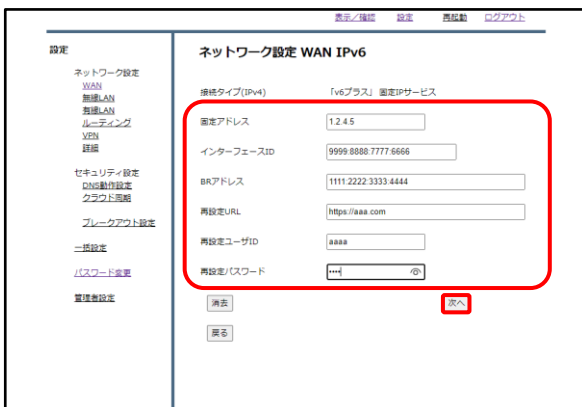
③『IPv6設定』をクリックします。



④ラジオボタンより”自動設定SLAAC”を選択し、『IPv6トンネル』をクリックします。

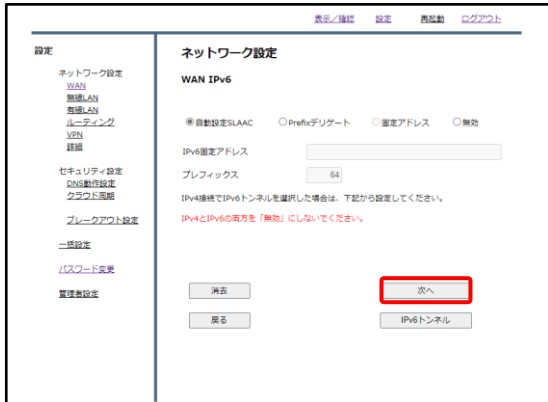


⑤プルダウンメニューより”「v6プラス」固定IPサービス”を選択し、『次へ』をクリックします。



⑥各入力欄に情報を入力した後、『次へ』をクリックします。なお、入力情報は以下を参照ください。

- | | |
|------------|-----------------|
| 固定アドレス | : IPv4グローバルアドレス |
| インターフェースID | : インターフェースID |
| BRアドレス | : BRのIPv6アドレス |
| 再設定URL | : アップデートサーバのURL |
| 再設定ユーザID | : ユーザ名 |
| 再設定パスワード | : パスワード |



⑦ 『次へ』 をクリックします。



⑧ 『次へ』 をクリックします。



⑨ 内容を確認し、よければ『確認』 をクリックして設定は完了です。

V6コネク ト設定

MRB-EdgeのWAN側をv6コネクで設定します



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『WAN』をクリックします。



②『IPv6トンネル』をラジオボタンより選択し、『次へ』をクリックします。



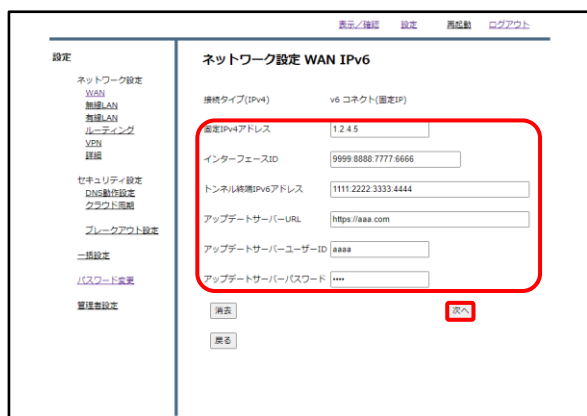
③『IPv6設定』をクリックします。



④ラジオボタンより”自動設定SLAAC”を選択し、『IPv6トンネル』をクリックします。

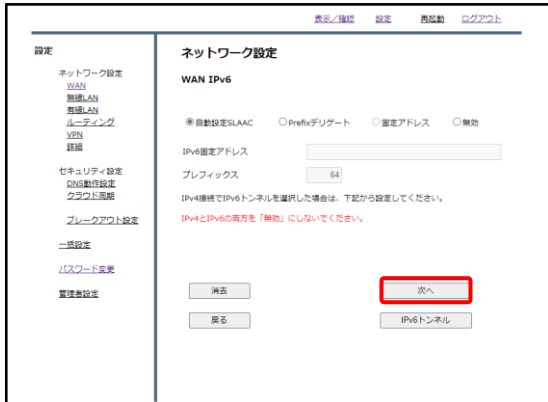


⑤プルダウンメニューより”「v6コネクト」固定IPサービス”を選択し、『次へ』をクリックします。



⑥各入力欄に情報を入力した後、『次へ』をクリックします。なお、入力情報は以下を参照ください。

固定アドレス : IPv4グローバルアドレス
 インターフェースID : インターフェースID
 BRアドレス : BRのIPv6アドレス
 再設定URL : アップデートサーバのURL
 再設定ユーザID : ユーザ名
 再設定パスワード : パスワード



⑦ 『次へ』 をクリックします。



⑧ 『次へ』 をクリックします。



⑨ 内容を確認し、よければ『確認』 をクリックして設定は完了です。

4, LAN設定

有線LAN設定

有線LAN接続でのゲートウェイの設定を行います。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『有線LAN』をクリックします。



②『利用する』にチェックを入れ、IPアドレスとネットマスクを入力します。ここで入力したIPアドレスがデフォルトゲートウェイとなります。ゲートウェイの設定後、『DHCP設定』をクリックします。



③DHCPを利用する場合は『利用する』にチェックを入れ、前の画面で設定したネットワークに合わせてDHCPの開始アドレスと終了アドレスを入力します。特定のサーバを利用する場合は『配布ドメイン』『DNS』の欄に入力しますが、そうでない場合は『配布ドメイン』の欄に"local"と入力し、『次へ』をクリックします。



④ 『次へ』 をクリックします。



⑤ 内容を確認し、正しければ『確認』
をクリックして設定は完了です。

クライアント固定IP設定

MRBで端末の利用するIPを決定する場合の設定です。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『有線LAN』をクリックします。



②右下『DHCP設定』をクリックします。



③『利用する』にチェックが入っていることを確認し、右下『クライアント固定IP』をクリックします。



④ 『追加』 をクリックします。



⑤ 端末に指定したいIPを『IPアドレス』に、その端末のMACアドレス『ハードウェアアドレス』に入力し『追加』をクリックします。



⑥ 内容を確認し、正しければ『追加』をクリックします。



⑦一覧を確認し、登録した端末が表示されていることを確認したら作業は完了です。

5, TCPMSS設定

通信環境に応じてパケットの長さを整える設定です。ADSL通信、ひかり電話のルータが上位に存在する場合に設定を行います。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『詳細』をクリックします。



②TCPMSS(バイト)の記入欄を所定の長さに変更し、『次へ』をクリックします。



③入力を確認し、正しければ『確認』をクリックして設定は完了です。

6, DNSフィルタリング 設定

DNS動作設定

URL、IPのフィルタリングを行うための設定です。FQDNとそれに紐づくIPアドレスを基にwebアクセス前にフィルタリングを行います。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『DNS動作設定』をクリックします。



②各チェックボックスでDNS動作の設定を行い、『次へ』をクリックします。チェックボックスの動作については以下のとおりです。

DNS検知機能

：DNS検知機能を使用します

キャッシュ機能

：問い合わせた名前解決を保持します

ホスト名検査

：問い合わせを行うドメインについてURLフィルタリングを行います

IPアドレス検査

：問い合わせを行ったIPアドレスについてIPフィルタリングを行います

ログ機能

：ブロックした問い合わせ、または問い合わせそのものについてログを残します



③入力を確認し、正しければ『確認』をクリックして設定は完了です。

クラウド同期設定

DNSフィルタリングのフィルタリング設定をクラウドと同期することで取得します。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『クラウド同期』をクリックします。



②『今すぐ同期を開始』をクリックして、同期は完了です。

7, ブレイクアウト設定

※ブレイクアウトを利用する場合は
端末のDNSをMRB-EdgeのIPアドレスに設定してください

MRB-cloudを経由せずに行いたい通信がある場合に設定します。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『ブレイクアウト設定』をクリックします。



②『追加』をクリックします。



③定義入力欄にIP,またはドメインを入力し、入力した情報の種類を種類ラジオボタンより選択します。その後、『追加』をクリックします。



④ 『追加』 をクリックします。



⑤ 一覧に設定が追加されていることが確認できれば作業は完了です。